

## 東京都サッカー2級審判員資格更新講習会開催

== ハーフ タイム ==  
東京 F A 審判委員会  
第 4 9 号 ( 2 0 1 8 年 2 月 )

2017年12月23日(土曜日)、国立オリンピック記念青少年総合センターにおきまして、東京都所属サッカー2級審判員を対象とした資格更新講習会が開催されました。



講演中の吉田寿光氏

この講習会は東京都のサッカー2級審判員に課せられた、年に一度の資格更新のための講習会となっており、延べ160名を超える2級審判員が一堂に集まりました。競技規則テスト並びにグループワークを実施した後、「コンプレックスをエネルギーに」と題して、1級審判員の吉田寿光氏にご講演を頂きました。吉田氏の多くの経験をもとにした講演に、参加した審判員一同、2018年度に向けて気持ちを新たにしていました。



2017年度にサッカー1級審判員、及び2級審判員に合格された皆様の喜びの声をお届けします。

### ＝2017年度 サッカー1級昇級者＝

#### 1級審判員 長谷川 雅 氏

多くの方々に多大なるご支援をいただいたこと、本当にありがたく思います。私は審判を始めたときから現在に至るまで、東京都一筋で活動し、関東にも出していただき、この度こうして1級審判員になることができました。未熟者の私を本当に多くの皆様に押し上げていただき、このステージまで来られたと思っています。ここまで、悩むことや辛いこともありましたし、また自分に余裕が持たなくなり先輩方と衝突することもありましたが、そんな私を厳しくも温かく育てていただいた東京の皆さんには感謝の気持ちしかありません。こうして振り返ってみると、私の周りにはサッカー以外にもたくさんの応援団がいることを実感します。トレーニングやセミナーで毎日のように遅く帰宅する私を何も言わず支えてくれる妻、そして私の活動を応援してくださり、いつも温かく送り出してくれる職場の皆様、多くの皆様への感謝の気持ちを持ち、プロ意識を持って今後とも邁進してまいります。



長谷川雅氏

### ＝2017年度 春 サッカー2級昇級者＝

#### 2級審判員 片岡 利文 氏

2017年度春に昇級をさせていただきました。今回昇級できたのも、自分に関わっていただいた審判員や選手などすべての方々のご指導、ご協力のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も、感謝の気持ちを忘れることなく、精進していく所存でございます。また、いただいたご恩をフィールドの上でお返しできるように頑張ってまいります。

これからも、多くの選手たちと素晴らしいゲームを作れるように、審判仲間と協力していきます。皆様の変わらぬご指導ご鞭撻を引き続きよろしく申し上げます。

最後に、このような機会を与えていただきました、牧野委員長をはじめとする東京都サッカー協会審判委員会の皆様、ありがとうございました。

## 2級審判員 椎名 遥真 氏

推薦のお話をいただいた際、「私で良いのだろうか」と不安でいっぱいでしたが、皆様にご支援賜りまして充実した一年を過ごすことができました。

小学生のころから、ただただボールを蹴るのが好きなサッカー小僧で、そのまま大人になりました。まさか自分がこの道に進むとは思っていませんでしたが、縁あって審判活動に携わることになり、多くの方との出会いを通じて今や生活になくはないものになっています。またひとつサッカーに楽しみを教えられました。

私を育ててくれたサッカーに少しでも恩返しをしつつ、皆様と素敵な時間を過ごせるよう審判活動に励んでまいります。今後とも、ご指導のほど宜しくお願いいたします。



後列左から椎名氏、片岡氏、山下氏、松本氏、  
前列左から磯辺氏、細谷氏、鍋島氏  
最上段右 高木氏

## 2級審判員 松本 翼 氏

この度 2017 年度春の 2 級昇格審査会にて認定され、2 級審判員としてこれから活動させていただくことになりました松本翼です。

大学サッカー部に入部し、先輩に誘われたのがきっかけで始めた審判活動ですが活動を重ねていくにつれ審判の魅力にひきこまれていきました。割当を受けるようになりそこから 3 級トレセンや合同トレセンを始め、試合会場などで様々なご指導があって今の自分があると思っています。2 級に昇級はしましたが、4 級を取得した時の気持ちを忘れないと共に、2 級審判員としての自覚をもち今後もサッカー競技の発展のために少しでも力になれば良いと思っています。今後よろしくお祈りいたします。

## 2級審判員 山下 慎司 氏

2 級審判員に昇級させて頂きました山下慎司です。サッカー未経験、4 級取得時 30 歳だった私がかつて 2 級審判員になれるとは想像もできませんでした。ここに至ったのは、審判委員会やインストラクターの皆様、一緒に審判をさせて頂いた先輩方、昇級をとともに目指した仲間のおかげです。この場をお借りして、心より厚く御礼申し上げます。

審判ダイアリーを見返すたびに、当時の課題を鮮明に思い返します。それらを毎回意識して、これまで割当を受けてきました。まだまだ実力不足は否めませんが、「選手のために」をモットーに、2 級審判員としての自覚と責任をもって行動していきます。今後ご指導よろしくお願い申し上げます。

## ＝2017年度 秋 サッカー2級昇級者＝

### 2級審判員 細谷 励 氏

まず初めに、今回の私の昇級は今までご指導頂きましたインストラクターの方々や切磋琢磨しあった仲間、その他多くの関係者の皆様に支えられて実現したものであります。心より感謝申し上げます。

私は、東京都の審判員は常に日本の審判員の見本となるべき存在であると考えており、2 級審判員とはまさにその象徴ではないかと感じます。関東圏、中でも東京都は日本の中でもサッカーのレベルは屈指のもので、その中で審判員のみならず、選手とも協力しながらよりエキサイティングで観客を魅了するような試合を行い、自分自身が成長することで日本サッカーの発展に貢献できれば幸いです。皆様どうか今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

### 2級審判員 磯辺 涼平 氏

秋昇級で、2 級となりました。磯辺涼平と申します。この場をお借りして関係者の皆様に御礼申し上げます。強化を含め、指導部の先生方や、先輩方に頂いたアドバイスで培ったものをさらに成長させ、東京の 2 級審判員としての誇りと責任を持ち、さらに上へ行けるよう精進して参ります。まだまだ未熟者ですが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

## 2級審判員 銅島 將起 氏

「つなげる力」

現役審判員として、23年の歳月が経ちました。多くの方々のご指導のおかげで今日に至ることができました。私のつたない「知識」「技術」「経験」を選手やチーム、審判仲間と様々な手法を講じて「つなげる力」を高めていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

## 2級審判員 高木 和彦 氏

第2回審査で2級昇級させていただきました高木和彦と申します。長年の目標であった2級昇級は指導者の方々や審判仲間の支えが無くではできませんでした。ありがとうございました。また、今まで試合を担当できたのは選手、監督、運営など様々な皆様のご協力によるものあり、サッカーファミリーへの感謝を忘れないようにしたいと思います。そしてサッカー界の発展に資するより良いレフェリングを目指してより一層精進して参りますので今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 2017年度 審判交流プログラム実施報告

審判委員会では2017年11月23日～26日の4日間、「審判交流プログラム2017」を行いました。これは、山形県サッカー協会と海外の香港サッカー審判協会、そして東京都サッカー協会審判委員会が毎年行っている研修会で、今回で26回目となり、今年度は香港での開催となりました。

東京からは2級審判員5名および3級審判員1名ほか、計11名の審判員・審判インストラクターが参加し、各協会総勢で60名にも上る規模の事業です。

研修会でもある「Refereeing Workshop」では、香港サッカー審判協会のメンバーであるAFCレフェリーインストラクターMr. Charlton Wongによる競技規則第11条オフサイド、第12条ファウルと不正行為に関するビデオクリップを用いた研修が行われました。

また、参加チーム同士(東京は山形と合同チームにて参加)での親善試合を行い、これを用いて審判実技研修を行いました。前後半で審判員を分けて行われたこの研修では、東京からは、前半の副審1を2級審判員の吉川尚志さんが、第4の審判員を3級審判員の田原慎之介さんが務めました。(主審と副審2は山形県サッカー協会が担当。)

副審を務めた吉川さんは「正しいポジション(オフサイドラインキープ)を常に取りながら、主審へのサポートを行えるよう45分間集中して行いました。」とのことで、前半で3回のオフサイドの判定を主審に正しく伝えました。

第4の審判員を務めた田原さんは「普段あまり担当しない第4の審判員の割り当てということと、ボードを用いるのに緊張しました。」とのことでしたが、交代や追加時間の表示など、一つ一つ、冷静に対応し任務に集中し研修試合を終えました。

次回、第27回の開催は、2018年7月に山形県に会場を移しての開催予定となります。

国際交流といった面や、文化の違いを経験しながら、審判技術の向上に繋げ、今後担当するゲームにてその力を発揮出来ればと思います。



Mr. Charlton Wong氏による研修



親善試合の準備をする審判団